



2023年11月6日(月) 全日本教職員連盟

第9次中央要請行動(国会議員) 1日目

11月6日から8日にかけて、全日教連役員及び各単位団体専従は、第9次中央要請行動として、趣旨に御賛同いただける国会議員に対して教育施策に関する要望を行いました(秘書対応も含む)。徳島県教職員団体連合会からは、喜多政博委員長、粟田大智事務局長が参加しました。

国会議員の方々からは、「採用試験の倍率の低下が顕著に表れ、教師のなり手が減っている今、処遇改善や定数改善等は喫緊の課題である。優秀な若者が教師を志し、未来ある子供たちの教育が充実するために尽力していきたい」といった旨の言葉をいただき、全日教連の要望内容を中心に非常に有意義な意見交換を行うことができました。徳島県の代表として、徳島県の現状もしっかりと伝え、よりよい教育環境や、教職員の処遇改善につながるように声を届けていきたいと思っております。

